

北川流域懇談会の運営について

国土交通省 近畿地方整備局
福井河川国道事務所

河川整備計画の点検に関する記述

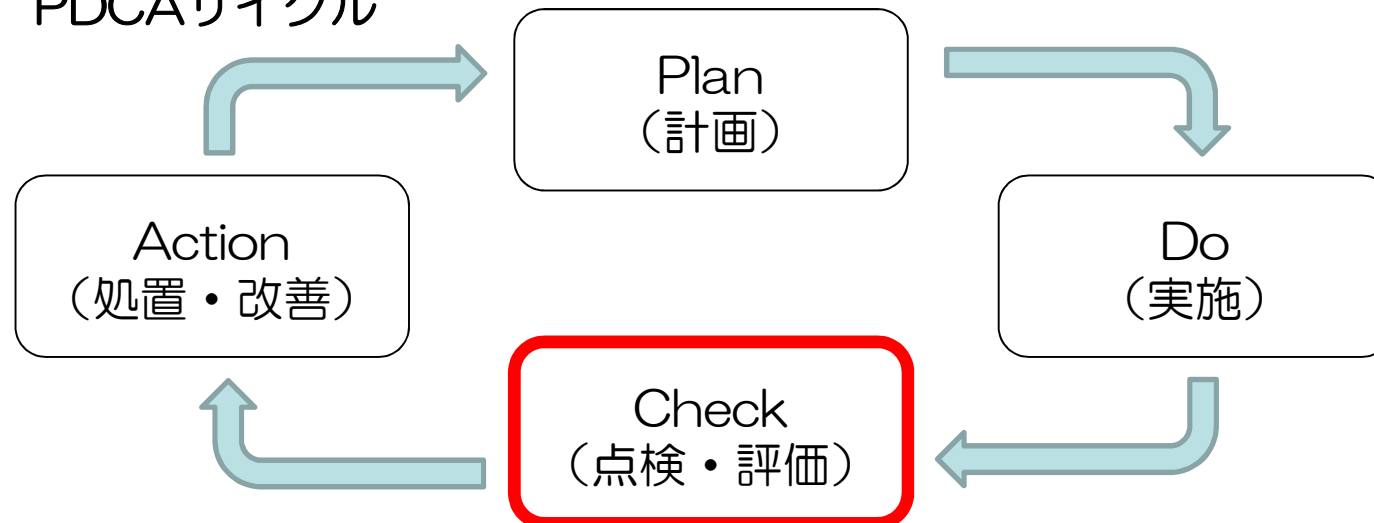
北川水系河川整備計画は、概ね30年間の具体的な河川整備に関する事項を定めたものであり、流域の社会情勢の変化や地域の意向、河川整備の進捗状況や進捗の見通し等を適切に反映できるように、適宜その内容について点検を行い、必要に応じて変更します。

〈北川水系河川整備計画 P4-16より抜粋〉

進捗点検

本計画の目標である治水、利水、環境、歴史、地域連携、維持管理、危機管理などの目標に対して事業の達成状況をモニタリングすることで、Plan（計画）、Do（実施）、Check（点検・評価）、Action（処置・改善）のサイクルを考慮し、随時、進捗状況を点検して、必要に応じて見直しを行う。

PDCAサイクル



PDCAサイクルとは、Plan（計画）→Do（実施）→Check（点検・評価）→Action（**処置**・改善）を繰り返しながら、計画の継続的な改善を図る進行管理の手法で、流域懇談会にご意見を**伺う**のは、Check（点検・評価）に対してです。

懇談会の進め方について

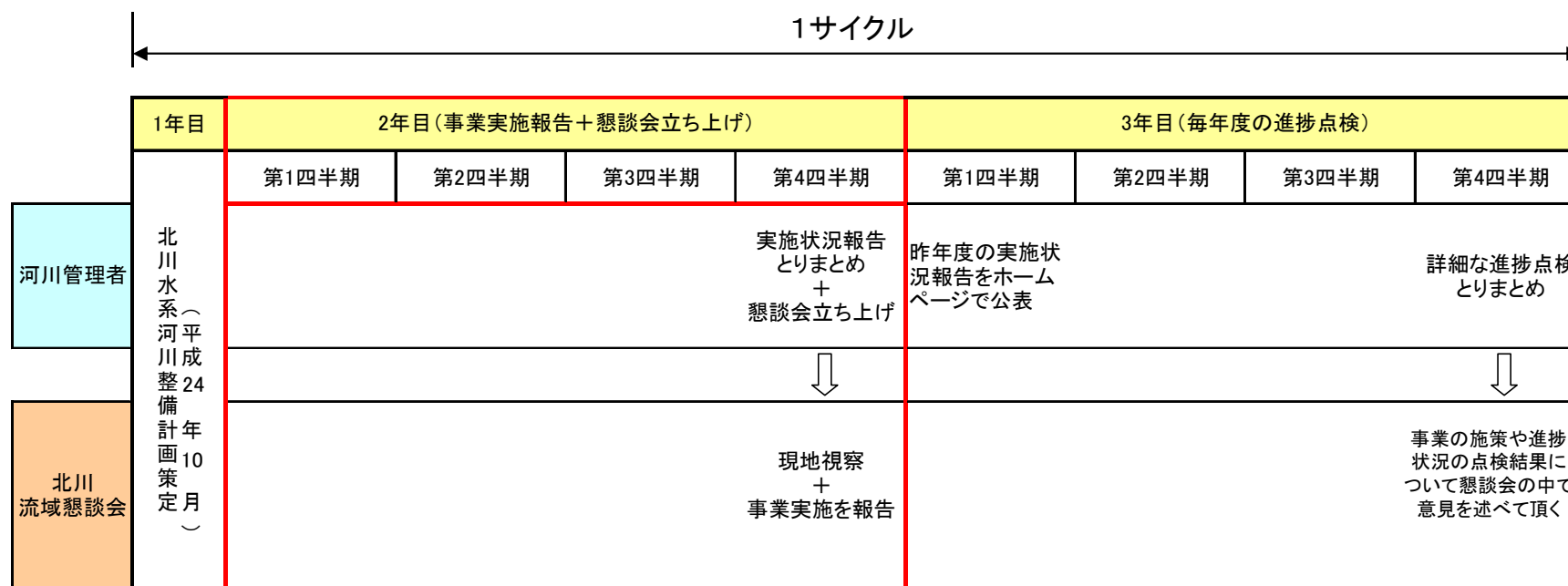
【3年毎の詳細な進捗点検】

流域懇談会への意見聴取は、3年毎を1サイクルとする。各事業別の進捗点検結果を、個表にとりまとめ、懇談会の事前に各委員の方に確認頂き、議論すべき点や疑問点などの意見頂いたところを中心に懇談会を実施して意見を頂く。その頂いた意見をとりまとめ、今後の事業に反映する。

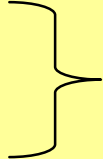
【それ以外の年の事業実施報告】

河川管理者は、その年度に実施した事業などを報告書としてとりまとめ、各委員の方に持ち回りで説明をおこなう。必要に応じて、流域懇談会を開催し事業の実施状況について委員の方々からご意見を伺う。

※委員の方の時間がとれない場合は、電子メールやファックスで資料送付

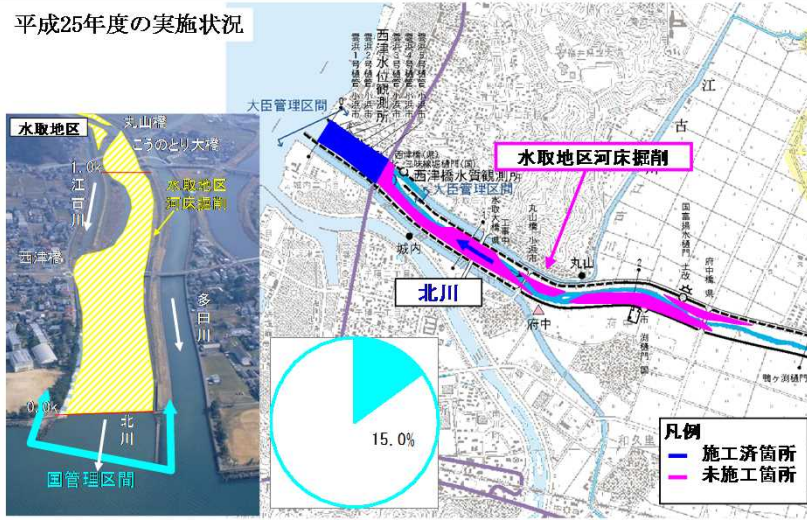


詳細な進捗点検に関する構成(案)

北川水系河川整備計画の進捗状況の点検	
河川整備計画における「課題」「目標」「実施」について	(1)河川整備の現状と課題 (2)河川整備の目標に関する事項 (3)河川整備の実施に関する事項  河川整備計画の本文を記載する。
観点・指標	毎年の進捗を同じ視点で評価するための「 観点 」と進捗状況ができる限り具体的に示すことができる「 指標 」を記載する。
進捗状況(効果含む)	整備箇所や整備状況について、どこでどれだけ整備したかを記載する。その際、地図や写真等を使い、わかりやすく表現する。
まとめ	昨年度の事業において、それだけ進捗したかを記載する。記載にあたっては、できる限り、達成度を数値化し、評価できるようにする。
その他	今後の事業進捗において、河川管理者が把握している課題等について記載する。

※まとめに関しては、河川管理者が自ら実施する事業進捗点検により、目標の達成度を点検するため、できる限りそれらを数値化して評価できるように努める。この際、効率化の観点から、できる限り新たな調査は行わず、河川水辺の国勢調査や定期縦横断など定期的に行っている調査結果や観測データ等を最大限活用する。

詳細な進捗点検に関する構成(記載例)

北川水系河川整備計画の進捗状況の点検	
河川整備計画における「課題」「目標」「実施」について	<p>(1) 河川整備の現状と課題 (P2-1) これまでに行われてきた治水事業により、北川の国管理区間全川にわたって堤防、低水路については概成している。しかし、現況の河道では堤防の断面が不足する箇所が存在するとともに、横断工作物や河道内堆積土砂の影響により、基本方針で定めた計画高水流量(超過確率1/100年)に対して全川の流下断面が不足するなど未だ整備途上である。そのため、河床掘削と横断工作物の改築を計画的に行い、上下流バランスを確保しつつ段階的に流下能力の向上を図る必要がある。</p> <p>(2) 河川整備の目標に関する事項 (P3-4) 遠敷川合流点から下流部は、流下断面不足及び府中頭首工の影響により洪水時に水位が上昇しやすい状況となっているため、河床掘削により流下断面を拡大させ水位低下を図るとともに、流下阻害となっている府中頭首工の影響区間については、関係機関と十分な調整・協議を行いつつ、水位低下方策を検討して実施する。</p> <p>(3) 河川整備の実施に関する事項 (P4-1) 河川整備計画対象期間における河道整備は、下流から河床掘削を順次実施する。また、水位低下のための掘削に加え、現状流下能力の維持のために土砂動態をモニタリングしながら、必要に応じて流下能力を確保するための継続的な河道掘削を実施する。</p>
観点・指標	<p>【観点】河床掘削の実施状況 【指標】河床掘削の施工延長</p>
進捗状況(水取地区河床掘削実施状況)	<p>平成25年度の実施状況</p>  <p>水取地区河床掘削</p> <p>凡例 〓 施工済箇所 〓 未施工箇所</p>
まとめ	<p>・平成25年度には総延長2,600mのうち、西津橋までの約400mを施工した。</p> <p>達成度：400m(完了)/2,600m(全体)×100=15.0%</p>
その他	<p>○進捗に関する課題と原因・対応策の確認 ・発生する土砂の扱いについて、コスト削減の観点からも工事間流用等の調整が必要。</p>

※この記載例はイメージ図なので、今後、変更になる場合がある。